

2018年オブザーブ審査員 募集要項

一般社団法人 京都経営品質協議会

1. 京都経営品質賞 オブザーブ審査員の募集について

京都経営品質協議会では、以下のとおりオブザーブ審査員を募集します。

オブザーブ審査員

審査チームとともに一連の審査プロセスを経験していただきます。なお、直接的な審査（インタビュー時の発言や審査レポート作成など）に関わることはありません。

【要件】

- ① 2019年3月時点で認定セルフアセッサの資格を有していること。
- ② 審査に係る日程を最優先し、実際の審査に同行できること。
- ③ 審査員の倫理基準に同意し、それを確実に履行できること。

2. 審査員の倫理基準と機密遵守原則

京都経営品質賞の審査員は次の倫理基準と機密遵守原則に従って行動します。オブザーブ審査員もこれに準じます。

- 日本経営品質賞アセスメント基準の基本理念に基づいて、判断と行動を行います。
- 申請企業・組織の審査過程においては、審査の目的を逸脱して、日頃より個人的に抱いている疑問、関心事について詮索はしません。またそのように受け取られるような言動は、一切行いません。
- 審査を担当した申請企業・組織名や評価を通じて知り得た機密情報については、指定された審査チームメンバー以外に、審査期間中およびそれ以降も他人に漏らすことは一切行いません。
- 申請企業・組織が提出した「申請書」を厳重に保管し、情報漏洩の恐れがあるような状況下で開いたり、コピーをとったり、回覧することはいたしません。審査に関する電子データについても情報セキュリティの観点から細心の注意を払います。
- 審査期間中およびそれ以降であっても、申請組織に対して個人的なフィードバックを行うこと、また審査終了後3年間、申請組織とのコンサルティング契約の締結については、これらを行いません。
- 審査期間中およびそれ以降であっても、審査を通じて得た情報をもとに、申請組織に関心をもつ企業へのコンサルティング、研修を実施しません。
- 申請書の準備段階で、申請企業・組織と特別な関係がある場合には、その組織の審査に影響を与えるような言動（申請企業・組織の相談に応じる等）や、担当審査員や事務局への過度な接触は、一切行いません。
- 現在勤務している企業・組織、事業部門等の主要な競争関係・取引関係にあるなど、利害関係が顕著な企業・組織の審査を担当しません。
- 審査の過程で、申請書に関する文書、情報等について、申請企業・組織に質問がある場合、審査リーダーおよび京都経営品質賞事務局を通じて連絡を取ります。
- 定められた審査期間中、特に合議審査、現地審査において、審査の日程を最優先に活動します。
- 審査の際、申請企業・組織の関係者との間では、審査員としての氏名を伝えるにとどめ、所属

する企業・組織名などの入った名刺を交換しません。もとより、営業活動は行いません。

●今年度の京都経営品質賞の審査員であることを審査任命期間中は公表しません。また、自らのビジネスの販売促進や宣伝目的に使用しません。

●フェイスブックやブログ等のソーシャルメディアに、審査に関する事項を一切掲載しません。

●以上の原則を遵守し、京都経営品質賞審査員として、京都の企業・組織等の経営革新を支援する姿勢で評価します。

3. 応募、選考結果

(1) 応募方法

「2018年度京都経営品質賞 オブザーブ審査員応募用紙」の内容をご確認いただき、必要事項をご確認・記入のうえ、11月2日（金）までにメールにて事務局へお申込みください。

(2) 選考結果

2018年11月9日（金）までに、京都経営品質協議会から応募された方全員に対して結果をご連絡いたします。

4. 御礼

オブザーブ審査員の位置づけとしては、アセスメントスキルの向上を主な目的としていることから、御礼のお支払の対象外としておりますので、あらかじめご了承ください。

（ただし、審査に係る交通費については支給させていただきます。）

5. スケジュール

11月～1月下旬	担当審査チームと合流、審査チームの個別審査 審査プロセスへのオブザーブ（トップインタビュー、合議会議、現地審査）
2月上旬	京都経営品質賞委員会にて表彰組織の決定
3月	フィードバック会議（1日）
4月下旬	表彰式 及び オープンセミナー

【お問合せ先】

（一社）京都経営品質協議会 事務局
京都市中京区蛸薬師通烏丸西入ル橋弁慶町 222
（京都いのべーしょんオフィス内）

TEL : 075-744-1951

E-mail : award-info@kyo-quality.jp